２０１４年後期シーズンもあと少しとなりました。ホームタウンでの成績は２勝１分けと、勝利をお届けすることができましたが、シーズン通じての成績は、満足できるものではありません。残りの試合も一戦一戦大切に最後まで戦い抜きたいと思います。

☆イベント報告

【によどかあにばる】

７月26日には宮の前公園で、によどかあにばるが開かれ、チームからは、杉本・ジョナタン・ラシィナの３人が参加しました。毎年大人気のストラックアウトゲームでは、多くのちびっ子たちが挑戦してくれ、的に当たるたびに歓声があがっていました。選手たちも越知の子どもたちの元気さに驚きつつも、楽しい時間を過ごすことができました。

☆新入団選手紹介

後期での巻き返しを狙い、２人の新入団選手を迎えましたので、皆さんに紹介します。

パリーセ（ピート・パリーセ）
アメリカ合衆国出身
右投げ右打ち
背番号69　投手

これまでアメリカでプレーしてきた経験を活かして、チームの勝利に貢献したいと思います。それによってＮＰＢ球団が自分のピッチングに興味を持ってもらえるよう、一試合一試合を大切に戦いますので応援よろしくお願いします。

杉本隼（すぎもとはやと）
北海道出身　右投げ右打ち
練習生　内野手

北海道出身なので、高知の暑さには驚いてますが、この暑さと独立リーグの野球に早く適応して、登録選手としてチームに貢献したいです。皆さんに顔と名前を覚えてもらえるよう、元気いっぱいで頑張ります。

☆支援へのお礼と報告

６月号でお願いしたラシィナとジョナタンへの支援は、クラウドファンディングという新しい方法で、期限の６月15日までに、越知町を含む全国74人の方から、合計１，１４７，０００円のご支援をいただくことができました。改めてお礼を申し上げます。

早速このファンドを用いて日本で野球をする上で必要な内容に焦点を当てた実践的な日本語教室を行いました。すでに片言の日本語で意思疎通は図れていますが、専門家による授業は、二人の日本語の基礎を一層強固にし、チーム内でのコミュニケーションにも大きな助けとなっています。

そして先日、２人に必要な野球用具を購入し、手渡すことができました。やはり野球少年ですね、新品の用具を前にすると目の輝きが違います。この用具を使って一層練習に励んでもらいたいものです。

二人からのメッセージ

ジョナタン「皆さんからのご支援は本当にありがたいと思っています。この恵まれた状況に甘えることなく、プロを目指して野球が上達するよう努力していきたいと思います。本当にありがとうございました。」

ラシィナ「このような形で支援をいただき、感謝でいっぱいです。皆さんのご厚意に応えられるよう、これまで以上に一日一日を大切に練習に取り組みたいと思います。そして、ブルキナファソの野球の発展に努力していきます。本当にありがとうございました。」